

2011年7月26日

アメリカ合衆国
バラク・オバマ大統領 閣下

未臨界核実験の実施に抗議します

貴国が2010年12月と2011年2月に実施した通算25回目・26回目の未臨界核実験は、核兵器廃絶を求める世界の世論に逆行し、かつ他国にも核開発の口実を与えるものであり断じて許すことはできません。

「核兵器のない世界」の追求を掲げるオバマ大統領のもと、貴国が核兵器の開発・使用を前提とした未臨界核実験を続けることは厳しく批判されるものであり、核兵器廃絶を求める世界の人々を裏切る行為です。貴国は2010年11月と2011年3月にも新たな手法の核実験を実施しており、また事前の告知もなく実験を行うなど、たび重なる独断的な行動は国際的に見ても許されることではありません。

あらためて、貴国がただちにこうした核実験を中止し、2010年核不拡散条約（NPT）再検討会議において確認された核兵器廃棄の明確な約束を果たすとともに、ただちに核兵器を廃絶するための具体的な施策をとることを求めます。

日本生活協同組合連合会

〒150-8913 東京都渋谷区渋谷 3-29-8

TEL03-5778-8124

FAX03-5778-8125